

売上等比較可否 例

(1) 「最近1か月」が令和2年12月の場合

①感染症の影響を受けたのが令和2年2月の場合

(比較対象年・月)				(直近月)				比較可否	理由			
平成31年/令和元年				令和2年								
12	1	2		12	1	2	5	12	1	2		
				★				★			×	コロナの影響を受けた令和2年2月は比較対象とすることはできない。
						★		★			×	コロナの影響を受ける直前同期よりも前の期と比較している。
						★		★			○	コロナの影響を受けた後の令和2年2月に替え平成31年2月を比較対象とする。
						★		★			×	恣意的に比較対象月を替えることは不可。

②感染症の影響を受けたのが令和2年5月の場合

(比較対象年・月)				(直近月)				比較可否	理由			
平成31年/令和元年				令和2年								
12	1	2		12	1	2	5	12	1	2		
				★			★	★			○	前年同期より後にコロナの影響を受けた場合は、前年同期比較。
							★	★			×	コロナの影響を受ける直前同期よりも前の期と比較している。
							★	★			×	同上
							★	★			×	同上

(2) 「最近1か月」が令和3年4月の場合

①感染症の影響を受けたのが令和2年4月の場合

(比較対象年・月)				(直近月)				比較可否	理由			
平成31年/令和元年				令和2年								
4	5	6		4	5	6	9	4	5	6		
★				★				★			○	前年同期以前にコロナの影響を受けた場合は、前々年同期比較。
★				★				★			×	コロナの影響を受けた後の時期を比較対象にはできない。
★				★				★			×	同上
★				★				★			×	同上

②感染症の影響を受けたのが下図★印の月の場合

(比較対象年・月)							(直近月)						比較可否	理由
平成31年／令和元年			令和2年				令和3年							
4	5	6	4	5	6	9	4	5	6					
			★	★	★	★	★	★	★	★	★	★	○	前年同期より後にコロナの影響を醸成した場合は、前年同期比較。
	★	★	★	★				★	★	★			○	コロナの影響を受けた後の令和2年5、6月に替え令和元年5、6月を比較対象とする。
	★		★	★	★			★	★	★			×	コロナの影響を受けた後の時期を比較対象にはできない。
		★	★	★	★	★		★	★	★			○	コロナの影響を受けた後の令和2年6月に替え令和元年6月を比較対象とする。